

あの町・この町

栗原町会を歩いて 岩片 善男

今回は、西新井地区の町会・自治会のなかで、町会世帯数と面積が最も多い西新井栗原町会を紹介させていただきます。この町会は、東側・西側と分け東武伊勢崎線が真ん中を走り、北面は栗原4丁目と伸び、南側は西新井栄町3丁目の一部を有する地域となっております。



栗原町会会館にて、田島会長をはじめ、総務部長の小林氏・交通部長の西氏・会計の上田氏4名同席のうえ、お話を聞くことが出来ました。栗原町会は約3千世帯の大所帯からなり、その為、町会内を第一支部から第十一支部までに分けて活動しているとの話を聞き、総合支部の活動の様子・役割など細かく教えて頂きました。交通部・パトロール隊による毎月8日に町会内を交通安全のノボリを使い巡回し、春・秋の全国交通安全運動週間では環七・満願寺交差点で100名以上の参加で実施。特に年末は回数を増やし8回ほど管内を巡回・氷川神社の清掃や、大みそか・元旦等の交通整理と忙しく活動しています。環境衛生部では月1度、環七・尾竹橋通りの地域清掃の実施・防災部においては、毎月区民消火隊として消火ポンプ点検、稼働点検、備品の清掃点検を行っています。厚生部では70歳以上の世帯に「敬老の祝い品」を贈っているとの事。女性部では交通安全運動の参加と共に道路清掃や、踊り等に参加し活動に花を添えているとの事です。防犯部は、毎月1回夜間に犯罪予防のため館内を巡回実施・支部が多い為、細かい運営等は、各支部長や各部の部長たちとの責任・信頼で取り決め運営し、大事な案件の時は田島会長まで報告し指示を仰いでいますとの事です。

親と子のふれあい音楽祭 *Music*

音楽祭実行委員長 田中 加代

第14回親と子のふれあい音楽祭は 今年度コロナウィルス感染症が5類に移項したことに伴い、令和6年3月10日コロナ前の通常開催【場所 ギャラクシティー 開場午前11時30分 開演正午】を予定しています。地域の小、中学校10校には参加エントリーシートを送付させて頂きました。寄稿している現在、正式な参加校は未定ですが、より多くの学校が演奏されることを期待しています。

また、今回はサクソフォンカルテットをお招きし、短い時間ですが演奏を楽しんでいただく予定です。残念ながら、出演がかなわなかった学校の皆さんはそれぞれ一般の鑑賞席にて鑑賞していただくことが可能です。是非ギャラクシティーにお越し下さい。

昨年度初めて運営委員長を担当させていただきました。西新井地区対の皆様のご協力のお陰で、参加校の素晴らしい演奏を4年ぶりに鑑賞し、感動で心躍るひと時を共有することが出来ました。

感染症対策の制限がされていない今年は、より多くの皆さんと音楽を通して子ども達の成長を見守っていきたいと思います。

編集後記

長かったコロナウィルス感染症による行動制限も解除され、種々のイベントや行事が復活してきました。弊紙「だいしっ子」も通常発行に戻り西新井地区委員会の活動、地域内の情報をお届けしていきたいと鋭意活動しております。今後も2回/年の頻度で発行する予定ですのでご愛読頂ければ嬉しく存じます。

H. N